

「里親入門講座」開催のお知らせ

社会的養護を必要とする児童の受け皿となる里親制度について県民の理解を広め、里親に関心を持っていただくために、「里親入門講座」を開催します。

- 日時・会場 (第1回) 10月21日(火) 午前10時～午前11時30分
コラッセふくしま 3階 会議室 302 (福島市三河南町 1-20)
- (第2回) 11月4日(火) 午前10時～午前11時30分
本宮市商工会館 1階 青女研修室 (本宮市千代田 87-1)



- 参加費 無料
- 内容 講義「里親制度について」、里親体験談
- 申込み 電話またはファックス、メールにて申し込みください。
【電話】090-1080-9664 (土日祝日除く 午前9時～午後5時) 【Fax】024-983-7708
【メール】fostering@hoshipital.jp
- 主催・問い合わせ先 ふくしま里親相談センター

Kunimi's Baby

国見町で生まれた赤ちゃんです！

きくち すい
菊池 澄衣 ちゃん (R7.5.14生)

【名前の由来】
澄んだ心の持ち主になりますように。

【ご家族からのメッセージ】
生まれてきてくれてありがとう！家族4人で楽しく元気に過ごそうね！



子育てインフォメーション

2歳児相談会

- 日時 11月15日(土) 午前9時30分～午前11時30分頃
- 会場 観月台文化センター 第1和室
- 対象者 令和4年9月1日～令和5年8月31日生まれ
- 内容 発達や子育てに関する講話、身体計測、歯科指導、栄養相談、発達相談など
- 申込み 事前申込み制、対象者には個別にお知らせします

ニコニコ相談会

- 日時 11月12日(火) 午前10時～午前11時30分
- 会場 子育て支援センター (藤田保育所内)
- 対象者 国見町在住の妊婦、国見町在住の乳児及び保護者
- 持ち物 母子健康手帳、子どもの飲み物
- 申込み 前日までに福祉課子育て支援係または藤田保育所 (☎585-2374)へ連絡

3か月児・9か月児健診

- 日時 11月27日(金) 午後1時45分～午後3時頃
- 受付 午後1時20分～午後1時30分
- 会場 観月台文化センター 第1和室
- 対象者 3か月児健診 令和7年6～7月生まれ
9か月児健診 令和6年12月～令和7年1月生まれ

母子手帳アプリ「母子モ」配信中！

お子さんの成長管理や予防接種管理のほか、町からの子育て情報も配信されます。お薬手帳の機能も追加されました。ぜひご利用ください！



ダウンロードはこちら

子育て情報
をお届け！

今月の対象は

出産まで 新生児 乳幼児 小・中学生

☎こども家庭センター (福祉課子育て支援係内) ☎585-2179

ヒヤッとしたらどうする？ 子どもの応急処置

9月9日は「救急の日」。子どもと一緒に過ごしていると、「うっかり口に入れてしまった」「転んであざができた」「熱いものに触れてしまった」など、ヒヤッとする場面に出会うことがあります。そんなときに落ち着いて対応できるよう、応急処置についてご紹介します。

誤飲 誤飲物の例

- 灯油、ベンジン、除光液、農薬、殺虫剤、ネズミ駆除剤 → 救急車を呼ぶ
- ボタン電池、鋭利な異物 (ヘアピン・針など)、磁石、洗剤、吸水性樹脂、水で膨らむビーズ、芳香剤、消臭剤、防虫剤、漂白剤、たばこ (吐かせる)、コイン、おもちゃ → 急いで病院受診 (症状がなくても)
- 少量のインク、クレヨン、絵具、粘土、化粧品 (口紅、ファンデーション)、石けん → 家で様子を見る 診療時間内に受診

異物がのどに詰まってしまったとき

119番通報を誰かに頼み、直ちに次の方法で詰まった物の除去を試みます。

- 1歳以上の幼児には、まず「背部叩打法」を行い、異物が除去できなかったときは「腹部突き上げ法」を行います。
- 1歳未満の乳児には、「背部叩打法」と「胸部突き上げ法」を数回ずつ交互に行いましょう。意識がない場合は、心肺蘇生を行います。

【背部叩打法】 【腹部突き上げ法】 【胸部突き上げ法】

打撲 打撲後の様子

- 意識がない、出血がひどい、繰り返し嘔吐 → 救急車を呼ぶか急いで病院受診
- すぐに大声で泣くなどし、意識がはっきりしている → 様子を見て泣き止まなかったり、ずっと痛がっている場合は病院受診 頭を打った場合は、症状が遅れて出ることがあるため、2～3日は様子の変化に注意

やけど

- ▶ 20分程度流水で冷やす。刺激を避けるため、シャワーなどで直接あてないようにしましょう。
- ▶ 服の上からのやけどの場合、無理に脱がさず、服の上から冷やす。
- ▶ 水ぶくれはつぶさない。
- ▶ やけどした範囲が広い場合は、救急車を呼ぶかすぐに病院へ連れて行きましょう。

発熱、ケガ、嘔吐、けいれんなど、判断に困ったら

●子ども医療でんわ相談

☎ #8000
(19:00～翌朝8:00)

休日・夜間の子どもの症状にどのように対処したらいいか、病院を受診した方がよいのかなど判断に迷った時に、小児科医師・看護師に電話相談ができます。